

1. 事業費の算出

事業費の算出には、不要木の除去および植栽に関わるものとし、消費税は含まないこととします。

(1) 不要木の除去に関する直接工事費（100本あたり）

不要木の除去に必要な費用には、以下の項目、労務単価を用います。

表 1-1 不要木の除去に必要な 100本あたりの直接工事費

名称	数量 ^{※1}	労務単価 ^{※2} (円)	金額 ^{※2} (円)
選木			
特殊作業員	0.16 人	26,600	4,256
普通作業員	0.16 人	23,500	3,760
諸雑費	4%	-	320
伐倒 ^{※3}			
特殊作業員	0.52 人	26,600	13,832
普通作業員	0.52 人	23,500	12,220
諸雑費	6%	-	1,563
枝払			
特殊作業員	0.31 人	26,600	8,246
普通作業員	0.31 人	23,500	7,285
諸雑費	8%	-	1,242
玉切			
特殊作業員	0.26 人	26,600	6,916
普通作業員	0.26 人	23,500	6,110
諸雑費	9%	-	1,172
片付			
普通作業員	0.62 人	23,500	14,570
諸雑費	1%	-	145
直接整備費 合計			¥ 81,637

※1 林野庁「森林環境保全整備事業における標準単価の設定等について（最終改正 R6）」に基づく

※2 岐阜県の令和 6 年 10 月単価表に記載された労務単価（小数点以下切り捨て）に基づく

※3 伐倒に用いた数量は、平均胸高直径 22cm 以上 28 cm未満を使用

(2) 植栽に関する直接工事費（1本あたり）

植栽に必要な費用には、以下の規格、労務・資材単価を用います。

表 1-2 植栽に必要な1本あたりの直接工事費（労務）

工法	規格	単価
直接工事費 ^{※1}		
道路植栽工	植栽工（中木）樹高 200 cm以上 300 cm未満	3,610
	支柱設置 二脚鳥居添木付 幹周 30 cm未満	5,910
	施肥 幹周 60 cm未満	425
	除草 植込地	165
	灌水	74
	食害防止チューブ 施工費	330
直接工事費 合計		¥ 10,514

※1 土木コスト情報 建設物価臨時増刊（2021.7）の道路植栽工に基づく単価

表 1-3 植栽に必要な1本あたりの直接整備費（資材）

資材費 ^{※2}		
苗木	ヤマザクラ 高さ 3m	9,800
	イロハモミジ 高さ 3m	17,500
支柱	二脚鳥居添木付 ^{※3}	4,200
付帯施設等整備	食害防止チューブ ^{※3}	1,500

※2 令和6年度 建設物価 苗木の単価に基づく単価

※3 西南濃森林組合積算を参考

【現場管理費率（ J_0 ）の算出式】 出典：令和6年度治山林道必携

表 1-4 工種区分別現場管理費率（森林整備を抜粋）

純工事費	700万円以下	700万円を超え10億円以下		10億円を超えるもの
適用区分	下記の率とする	A	b	下記の率とする
森林整備	43.09	347.3	-0.1324	22.34

$$J_0 = A \times N_p^b$$

J_0 ：現場管理費率（%）、 N_p ：純工事費（円）、A、b：変数

【一般管理費等率（ G_p ）の算定式】 出典：令和6年度治山林道必携

一般管理費等＝工事原価×一般管理費等率（ G_p ）

表 1-5 一般管理費等率の算定

工事原価	500万円以下	500万円を超え30億円以下	30億円を超えるもの
一般管理費等率	23.57%	注)により算出された率	9.74%

注) $G_p = -4.97802 \cdot \log(C_p) + 56.92101$

G_p ：一般管理費等率 CP：工事原価（単価：円）

G_p の値は、小数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

2. 事業費の内訳

2.1 18 林班（令和 7 年度）

(1) 事業費の内訳

1) 直接工事費

a) 不要木の除去

18 林班ではスギ、ヒノキ、広葉樹で合計 6,000 本の伐採を想定します。

$$\text{¥ } 81,637 \text{ 円} (100 \text{ 本あたりの間伐費用}) \times 60.00 = \text{計 } \underline{4,898,220 \text{ 円}}$$

b) 林道（作業道）沿いへの植栽

18 林班ではヤマザクラ 28 本、イロハモミジ 28 本の合計 56 本の植栽を想定します。

①植栽作業

$$\text{¥ } 10,514 \times 56 \text{ 本} = 588,784 \text{ 円}$$

②苗木代

$$\cdot \text{ヤマザクラ } \text{¥ } 9,800 \times 28 \text{ 本} = 274,400 \text{ 円}$$

$$\cdot \text{イロハモミジ } \text{¥ } 17,500 \times 28 \text{ 本} = 490,000 \text{ 円}$$

③二脚鳥居添木付き代

$$\text{¥ } 4,200 \times 56 \text{ 本} = 235,200 \text{ 円}$$

④食害防止チューブ代

$$\text{¥ } 1,500 \times 56 \text{ 本} = 84,000 \text{ 円}$$

$$= \text{計 } \underline{1,672,384 \text{ 円}}$$

$$\underline{\underline{\text{直接工事費計 } 6,570,604 \text{ 円}}}$$

2) 経費（工種区分は森林整備を採用）

現場管理費（直接工事費が 700 万円以下のため補正なし）

$$6,570,604 \text{ 円} \times 43.09\% = 2,831,273 \text{ 円}$$

一般管理費（直接工事費が 500 万円を超えるため補正あり）

$$6,570,604 \text{ 円} \times 23.04\% = 1,513,867 \text{ 円}$$

$$\underline{\underline{\text{経費計 } 4,345,140 \text{ 円}}}$$

$$\underline{\underline{\text{令和 7 年度事業費 } 10,920,000 \text{ 円 (税抜)}}}$$

2.2 15 林班（令和 8 年～10 年度）

(1) 事業費の内訳

1) 直接工事費

a) 不要木の除去（15-1（令和 8 年度））

15-1 ではヒノキ、広葉樹で合計 9,500 本の伐採を想定します。

$$\text{¥ } 81,637 \text{ 円} (100 \text{ 本あたりの間伐費用}) \times 95.00 = \text{計 } \underline{7,755,515 \text{ 円}}$$

直接工事費計 7,755,515 円

2) 経費（15-1（令和 8 年度））（工種区分は森林整備を採用）

現場管理費（直接工事費が 700 万円を超えるため補正あり）

$$7,755,515 \text{ 円} \times 42.52\% = 3,297,644 \text{ 円}$$

一般管理費（直接工事費が 500 万円を超えるため補正あり）

$$7,755,515 \text{ 円} \times 22.63\% = 1,755,073 \text{ 円}$$

経費計 5,052,717 円

令和 8 年度事業費 12,810,000 円(税抜)

1) 直接工事費（15-2（令和 9 年度））

a) 不要木の除去

15-2 ではヒノキ、広葉樹で合計 6,800 本の伐採を想定します。

$$\text{¥ } 81,637 \text{ 円} (100 \text{ 本あたりの間伐費用}) \times 68.00 = \text{計 } \underline{5,551,316 \text{ 円}}$$

直接工事費計 5,551,316 円

2) 経費（15-2（令和 9 年度））（工種区分は森林整備を採用）

現場管理費（直接工事費が 700 万円以下のため補正なし）

$$5,551,316 \text{ 円} \times 43.09\% = 2,392,062 \text{ 円}$$

一般管理費（直接工事費が 500 万円を超えるため補正あり）

$$5,551,316 \text{ 円} \times 23.37\% = 1,297,342 \text{ 円}$$

経費計 3,689,404 円

令和 9 年度事業費 9,250,000 円(税抜)

1) 直接工事費 (15-3 (令和 10 年度))

a) 不要木の除去

15-3 ではスギ、ヒノキ、広葉樹で合計 6,900 本の伐採を想定します。

$$\text{¥ } 81,637 \text{ 円 (100 本あたりの間伐費用)} \times 69.00 \quad \text{≒} \quad \text{計 } \underline{\underline{5,632,953 \text{ 円}}}$$

直接工事費計 5,632,953 円

2) 経費 (15-3 (令和 10 年度)) (工種区分は森林整備を採用)

現場管理費 (直接工事費が 700 万円以下のため補正なし)

$$5,632,953 \text{ 円} \times 43.09\% \quad = \quad 2,427,239 \text{ 円}$$

一般管理費 (直接工事費が 500 万円を超えるため補正あり)

$$5,632,953 \text{ 円} \times 23.32\% \quad = \quad 1,313,605 \text{ 円}$$

経費計 3,740,844 円

令和 10 年度事業費 9,380,000 円 (税抜)

2.3 14 林班（令和 11 年～13 度）

(1) 事業費の内訳

1) 直接工事費（14-1（令和 11 年度））

a) 不要木の除去

14-1 ではヒノキ、広葉樹で約 4,100 本の伐採を想定します。

¥ 81,637 円(100 本あたりの間伐費用)×41.00 = 計 3,347,117 円

直接工事費計 3,347,117 円

2) 経費（14-1（令和 11 年度））（工種区分は森林整備を採用）

現場管理費（直接工事費が 700 万円以下のため補正なし）

3,347,117 円×43.09% = 1,442,272 円

一般管理費（直接工事費が 500 万円以下のため補正なし）

3,347,117 円×23.57% = 788,915 円

経費計 2,231,187 円

令和 11 年度事業費 5,580,000 円(税抜)

1) 直接工事費 (14-2 (令和 12 年度))

a) 不要木の除去

14-2 ではヒノキ、広葉樹で合計 6,600 本の伐採を想定します。

$$\text{¥ } 81,637 \text{ 円} (100 \text{ 本あたりの間伐費用}) \times 66.00 = \text{計 } \underline{5,388,042 \text{ 円}}$$

b) 林道 (作業道) 沿いへの植栽

14-2 ではヤマザクラ 20 本、イロハモミジ 20 本の合計 40 本の植栽を想定します。

①植栽作業

$$\text{¥}10,514 \times 40 \text{ 本} = 420,560 \text{ 円}$$

②苗木代

$$\cdot \text{ヤマザクラ} \quad \text{¥ } 9,800 \times 20 \text{ 本} = 196,000 \text{ 円}$$

$$\cdot \text{イロハモミジ} \quad \text{¥ } 17,500 \times 20 \text{ 本} = 350,000 \text{ 円}$$

③二脚鳥居添木付き代

$$\text{¥ } 4,200 \times 40 \text{ 本} = 168,000 \text{ 円}$$

④食害防止チューブ代

$$\text{¥ } 1,500 \times 40 \text{ 本} = 60,000 \text{ 円}$$

$$= \text{計 } \underline{1,194,560 \text{ 円}}$$

直接工事費計 6,582,602 円

2) 経費 (14-2 (令和 12 年度)) (工種区分は森林整備を採用)

現場管理費 (直接工事費が 700 万円以下のため補正なし)

$$6,582,602 \text{ 円} \times 43.09\% = 2,836,443 \text{ 円}$$

一般管理費 (直接工事費が 500 万円を超えるため補正あり)

$$6,582,602 \text{ 円} \times 22.98\% = 1,512,682 \text{ 円}$$

経費計 4,349,125 円

令和 12 年度事業費 10,940,000 円 (税抜)

1) 直接工事費 (14-3 (令和 13 年度))

a) 不要木の除去

14-3 ではヒノキ、広葉樹で合計 5,100 本の伐採を想定します。

$$\text{¥ } 81,637 \text{ 円} (100 \text{ 本あたりの間伐費用}) \times 51.00 = \text{計 } \underline{4,163,487 \text{ 円}}$$

b) 林道 (作業道) 沿いへの植栽

14-3 ではヤマザクラ 30 本、イロハモミジ 30 本の合計 60 本の植栽を想定します。

①植栽作業

$$\text{¥}10,514 \times 60 \text{ 本} = 630,840 \text{ 円}$$

②苗木代

$$\cdot \text{ヤマザクラ} \quad \text{¥ } 9,800 \times 30 \text{ 本} = 294,000 \text{ 円}$$

$$\cdot \text{イロハモミジ} \quad \text{¥ } 17,500 \times 30 \text{ 本} = 525,000 \text{ 円}$$

③二脚鳥居添木付き代

$$\text{¥ } 4,200 \times 60 \text{ 本} = 252,000 \text{ 円}$$

④食害防止チューブ代

$$\text{¥ } 1,500 \times 60 \text{ 本} = 90,000 \text{ 円}$$

$$= \text{計 } \underline{1,791,840 \text{ 円}}$$

$$\underline{\underline{\text{直接工事費計 } 5,955,327 \text{ 円}}}$$

2) 経費 (14-3 (令和 13 年度)) (工種区分は森林整備を採用)

現場管理費 (直接工事費が 700 万円以下のため補正なし)

$$5,955,327 \text{ 円} \times 43.09\% = 2,566,150 \text{ 円}$$

一般管理費 (直接工事費が 500 万円を超えるため補正あり)

$$5,955,327 \text{ 円} \times 23.21\% = 1,382,231 \text{ 円}$$

$$\underline{\underline{\text{経費計 } 3,948,381 \text{ 円}}}$$

$$\underline{\underline{\text{令和 13 年度事業費 } 9,910,000 \text{ 円 (税抜)}}}$$

2.4 21 林班（令和 14 年度）

(1) 事業費の内訳

1) 直接工事費

a) 不要木の除去

21 林班ではスギ、ヒノキ、広葉樹で合計 6,400 本の伐採を想定します。

$$\text{¥ } 81,637 \text{ 円} (100 \text{ 本あたりの間伐費用}) \times 64.00 = \text{計 } \underline{5,224,768 \text{ 円}}$$

b) 林道（作業道）沿いへの植栽

21 林班ではヤマザクラ 10 本、イロハモミジ 10 本の合計 20 本の植栽を想定します。

①植栽作業

$$\text{¥}10,514 \times 20 \text{ 本} = 210,280 \text{ 円}$$

②苗木代

$$\cdot \text{ヤマザクラ} \quad \text{¥ } 9,800 \times 10 \text{ 本} = 98,000 \text{ 円}$$

$$\cdot \text{イロハモミジ} \quad \text{¥ } 17,500 \times 10 \text{ 本} = 175,000 \text{ 円}$$

③二脚鳥居添木付き代

$$\text{¥ } 4,200 \times 20 \text{ 本} = 84,000 \text{ 円}$$

④食害防止チューブ代

$$\text{¥ } 1,500 \times 20 \text{ 本} = 30,000 \text{ 円}$$

$$= \text{計 } \underline{597,280 \text{ 円}}$$

$$\underline{\text{直接工事費計 } 5,822,048 \text{ 円}}$$

2) 経費（工種区分は森林整備を採用）

現場管理費（直接工事費が 700 万円以下のため補正なし）

$$5,822,048 \text{ 円} \times 43.09\% = 2,508,720 \text{ 円}$$

一般管理費（直接工事費が 500 万円を超えるため補正あり）

$$5,822,048 \text{ 円} \times 23.25\% = 1,353,626 \text{ 円}$$

$$\underline{\text{経費計 } 3,862,346 \text{ 円}}$$

$$\underline{\text{令和 14 年度事業費 } 9,690,000 \text{ 円 (税抜)}}$$

2.5 19 林班（令和 15 年度）

(1) 事業費の内訳

1) 直接工事費

a) 不要木の除去

19 林班ではスギ、ヒノキ、広葉樹で合計 1,400 本の伐採を想定します。

$$\text{¥ } 81,637 \text{ 円} (100 \text{ 本あたりの間伐費用}) \times 14.00 = \text{計 } \underline{1,142,918 \text{ 円}}$$

直接工事費計 1,142,918 円

2) 経費（工種区分は森林整備を採用）

現場管理費（直接工事費が 700 万円以下のため補正なし）

$$1,142,918 \text{ 円} \times 43.09\% = 492,483 \text{ 円}$$

一般管理費（直接工事費が 500 万円以下のため補正なし）

$$1,142,918 \text{ 円} \times 23.57\% = 269,385 \text{ 円}$$

経費計 761,868 円

令和 15 年度事業費 1,910,000 円(税抜)

2.1 20 林班（令和 16 年度）

(1) 事業費の内訳

1) 直接工事費

a) 不要木の除去

20 林班ではスギ、ヒノキ、広葉樹で合計 4,800 本の伐採を想定します。

$$\text{¥ } 81,637 \text{ 円} (100 \text{ 本あたりの間伐費用}) \times 48.00 = \text{計 } \underline{3,918,576 \text{ 円}}$$

直接工事費計 3,918,576 円

2) 経費（工種区分は森林整備を採用）

現場管理費（直接工事費が 700 万円以下のため補正なし）

$$3,918,576 \text{ 円} \times 43.09\% = 1,688,514 \text{ 円}$$

一般管理費（直接工事費が 500 万円以下のため補正なし）

$$3,918,576 \text{ 円} \times 23.57\% = 923,608 \text{ 円}$$

経費計 2,612,122 円

令和 16 年度事業費 6,540,000 円(税抜)